

「研究データ管理スタートアップ支援事業」 の紹介

国立情報学研究所

オープンサイエンス基盤研究センター 主任学術基盤研究員
研究データエコシステム構築事業推進センター PM

中野 恵一

「地域ので切り開く、研究データ管理のこれから」
in 学術情報基盤オープンフォーラム2024

2024年6月12日

本セッションのコンセプト

- タイトル

- ✓ 地域ので力で切り開く、研究データ管理のこれから

- 概要

- ✓ 全国的な研究データ基盤の構築と、その活用に係る環境整備を進めるために、地域において拠点大学を中心とした支援の仕組み作りに取り組んでいる、「研究データ管理スタートアップ支援事業」について対話します。

- ✓ 特に、先行する東海地区と北陸地区での事例をベースに、他地域への拡大に向けた課題などについて議論を深めます。

- ✓ さらに各組織内での展開の切り口として、コアファシリティの取り組みと人材育成を例に紹介し、有機的な連携の可能性を探ります。



登壇者（敬称略）

- パネリスト

- ✓ 松原 茂樹

- （名古屋大学 情報基盤センター 教授）

- ✓ 長井 圭治

- （金沢大学 先端科学・社会共創推進機構 特任准教授）

- ✓ 古谷 浩志

- （大阪大学 コアファシリティ機構 准教授）

- ✓ 甲斐 尚人

- （大阪大学 附属図書館 研究開発室 准教授）

- モデレータ

- ✓ 中野 恵一

- （NIIオープンサイエンス基盤研究センター 主任学術基盤研究員）

AI等の活用を推進する 研究データエコシステム構築事業（2022年度～）

- 我が国の研究力の飛躍的发展を図るため、各分野・機関の研究データをつなぐ全国的な研究データ基盤の構築・高度化・実装等と、AI解析等の研究データ基盤の活用に資する環境の整備を行う、研究DXの中核機関群を組成し、その活動成果を統合した“研究データエコシステム”を構築する

●全国的研究データ基盤の構築・高度化・実装とデータの利活用

- ユーザーニーズを踏まえながら、研究データの管理・蓄積・利活用・流通といった点で適切かつ実用的な機能を確保した全国的な研究データ基盤を整備し、AI活用・データ駆動型研究を推進
- 構築が進む各機関・各分野のリポジトリやデータプラットフォームとの連携・接続

●研究データ基盤の活用に係る環境の整備

- 効率的なAI活用のための、機械可読データの統一化や標準化等を含めたルール・ガイドライン整備、データマネジメント人材育成支援等、ユーザー視点に立って研究データ基盤を最大限に活用するための環境整備



事業の実施体制

中核機関

事務局担当
(専従PMの配置)



信頼性・再利用性・秘匿性の側面も考慮した上で、研究データの管理・蓄積・利活用・流通を実践するために必要となるNII RDCの高度化

運営委員会

- ・本事業の司令塔機能
- ・チーム間の連携推進
- ・共同実施機関以外からの全国的な意見の取りまとめ
- ・各チームの進捗確認
- ・持続的事業戦略の立案(将来構想チーム)
- ・海外の類似した活動との比較や連携についての検討

各チームからリーダを含む数名が参加

共同実施機関



実施内容は各機関で相互連携。事業の進捗状況に応じて共同実施機関を拡充

役割

プラットフォーム連携チーム



- ・ 機関内サービス等とNII RDCの連携機能の整理と設計
- ・ 計測機器等からの大量データを効果的に管理するための要件整理と機能開発
- ・ 管理対象となるメタデータの設計と実証
- ・ 関連する高度化機能との仕様調整と共同開発

ルール・ガイドライン整備チーム



- ・ 研究データの活用に適した機械可読データの統一的な記述ルール設計
- ・ 研究データの公開に必要な要項や作業フローの整備
- ・ 研究データを適切に取扱うための指針のまとめ
- ・ 学内整備のための事例形成

研究データ基盤高度化チーム

トップダウン

ボトムアップ

NII RDCと分野PFの連携



分野

NII RDC利用のプラクティス



融合・活用開拓チーム



- ・ 異なる分野間でのデータ活用やデータ連携に発展する取り組みを精査
- ・ 異なる分野間でのデータ活用やデータ連携に関する具体的なユースケースを創出
- ・ ユースケースをまとめたツールキットの作成とそれを用いた広報活動

データ管理公開の組織的役割

組織

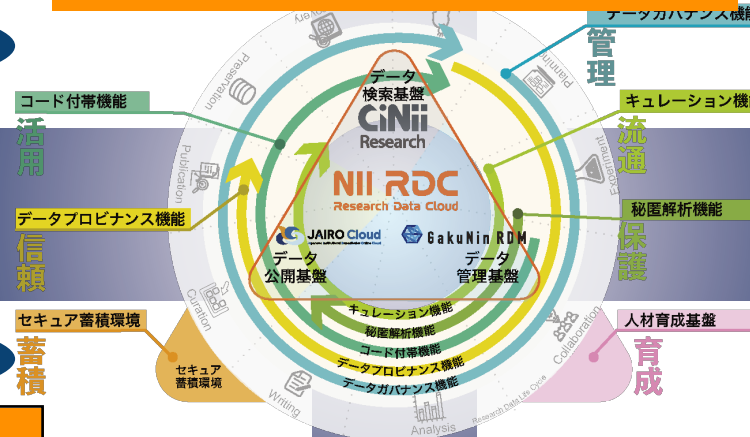
データ管理公開の組織的支援



人材育成チーム



- ・ 人材育成を主とした研究データ管理体制の構築を推進する学内組織構築の事例形成
- ・ 研究データ管理人材に求められる標準スキルに関する検討
- ・ 研究データ管理人材育成のためのカリキュラムの作成、オンライン学習コースの整備



スタートアップ支援事業

中核機関群：司令塔機能を果たし、各拠点大学と連携し相談等に対応する



理化学研究所



名古屋大学
NAGOYA UNIVERSITY



東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO



大阪大学
OSAKA UNIVERSITY

● 迅速な相談、密な連携



● 現状課題の共有

各地域におけるコミュニティ：核となる拠点大学が支援機関としてリード

- 全国に、拠点大学を作って中核機関群が支援し、各拠点大学が地域の多様な大学・研究機関を支援
- 潜在需要が想定される大学も含め、コミュニティを広げていく

2024年度開始予定：

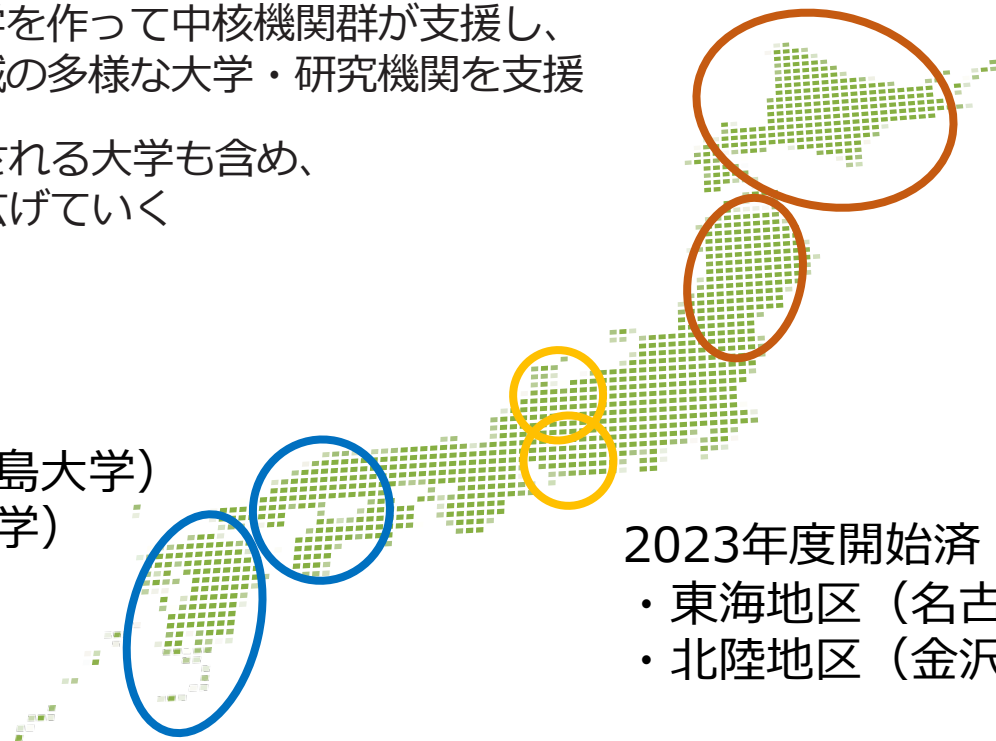
- ・ 中国四国地区（広島大学）
- ・ 九州地区（九州大学）

2025年度開始予定：

- ・ 北海道地区（北海道大学）
- ・ 東北地区（東北大学）

2023年度開始済：

- ・ 東海地区（名古屋大学）
- ・ 北陸地区（金沢大学）



Please feel free to contact me anytime.

nakano@nii.ac.jp

https://researchmap.jp/nakano_keiichi